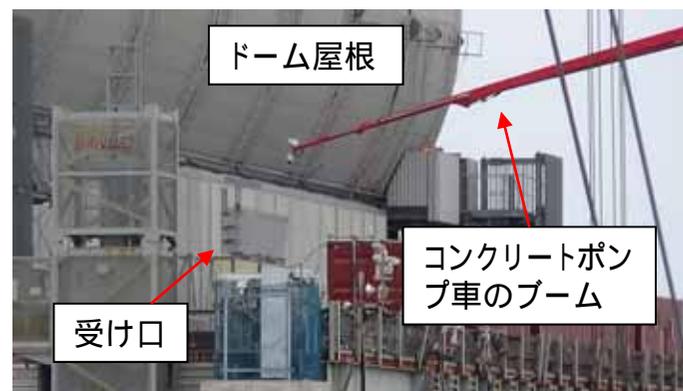


福島第一原子力発電所 3号機使用済燃料プール コンクリートポンプ車による注水訓練を実施しました

< 参 考 資 料 >
2 0 1 8 年 3 月 2 0 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 使用済燃料プール（S F P）で貯蔵している燃料は放射線の遮へい効果もある水中で冷却・管理しています。
- S F P の損傷等により、S F P の水位が低下した場合、まずは既設の配管から注水しますが、当該配管等が使用できない場合には外部から注水する手段も備えています。
- 3号機は先月ドーム屋根の設置が完了したため、外部から直接S F P に注水する場合、コンクリートポンプ車でドーム屋根に設置した専用の受け口を通じて注水します。
- 本日（3月20日）実施した訓練では、コンクリートポンプ車による一連の注水作業が速やかに対応できることを確認しました。2018年度中頃に予定している燃料取り出しに向け、安全を最優先に作業を進めます。





撮影者：東京電力ホールディングス株式会社
 撮影日：2018年3月20日

